

私たち阿部治ゼミではゼミ創設以来、環境教育やESD(持続可能社会の創造に向けた総合的な環境教育)をキーワードに、池袋を拠点に持続可能な地域づくりに向けた調査・研究と実践に取り組んでいます。その具体的なプロジェクトとして、蝶の道プロジェクトを行っています。

環境  
教育

コミュニ  
ティ形成

蝶の道  
プロジェ  
クト

蝶の道とは？  
蝶の食草や蜜源となる植物を置いた拠点と拠点を結んだ線(=道)のこと。

①独自の活動  
・蝶の採集  
・標本作り

②大明での活動  
・バタフライカフェ  
・バタフライガーデンの維持

③豊島区との連携  
・エコライフフェア  
・区民センターでの展示



蝶を増やすことによって...？

蝶は生態系の底辺にいるので、蝶を増やすことによって、捕食する生物も増やすことができます。また、蝶を切り口に都市住人に対して生物多様性について知ってもらうことを通して、人と人とのつながりを創り、持続可能な地域づくりに繋がっています。



#### <蝶の採集>

立教大学周辺から目白の住宅街までどのような蝶がいるか調査しました。地図を作成して蝶の分布をまとめた資料を豊島区民センターで展示させていただきました。

#### <標本作り>

実際に蝶に触れることで、より蝶を身近に感じることを狙いとし、採取から標本に至るまでを自分たちで行いました。素早く飛ぶ姿には生命力の強さを感じつつも、手に取ってみると、羽が脆かったり、鱗粉が取れやすいなどといった、触れなければわからないことが多々ありました。



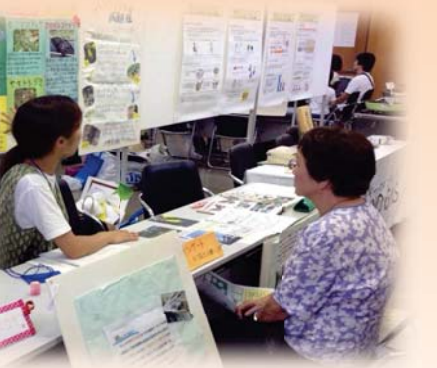
#### <バタフライカフェ>

みらい館大明でバタフライガーデンで育てたバジルやハーブを使ったお菓子や飲み物を提供しながら、蝶の道プロジェクトについて地域の方々とお話をしました。子どもからお年寄りまで幅広い年齢層と交流をはかることによって環境に対する理解を深めてもらうことができたのではないのでしょうか。



#### <バタフライガーデンの維持>

みらい館大明の庭をお借りして蝶の食草や蜜源となる草花を育てています。バジルやキャベツ、キバナコスモスなど色々な種類の植物を植えることでより多くの蝶を呼び込む活動をしています。



#### <エコライフフェア>

八月にとしま区民センターにて行われたエコライフフェアに参加しました。蝶の道プロジェクトに興味のある方に私たちのブースに来ていただき、手作りのパネルを通じてより一層の理解を深めてもらいました。



#### <区民センターでの展示>

九月の一か月間としま区民センターで阿部ゼミの活動内容と昆虫の標本を展示しました。この標本の中には私たちが実際に採集して作った蝶の標本もあり、池袋にいる蝶を身近に感じてもらうことを目的としました。